

ひろしま木育フェス 2023 開催報告

多くの県民の皆様にも木育に親しむ・楽しむ場を提供する、広島県内の木育に関連する皆様の交流・連携の機会を設ける、木育に関する事例等の情報を共有する、広島県内外に広島の木育をアピールすることを目的に、昨年度に引き続き「ひろしま木育フェス 2023」を開催しました。

● ワークショップ&展示「広島の木と森に触れて!知って!体験しよう!」

2023年10月21日(土)と22日(日)の2日間、広島県立広島産業会館東展示館にて第9回住まいお宝発見フェア(主催:㈱スガノ、㈱住宅ケンコウ社)との同時開催にて実施しました。

「あそぶ」「つくる」「知る」の3エリア、計10ブースを設けました。特に「端材を活かしたメッセージボードの作製」「立体パズル作り」「ほんのりかおる「ころんキーホルダー」づくり」「呉商森森ボランティア広島県立呉商業高等学校の木育活動報告」の計4ブースはひろしま木育アカデミー2022・23の受講者の方にアカデミーでの学びを活かした実践として出展して頂きました。2日間で200名程度に会場頂き、子どもから大人まで木育を体験して頂くことができました。



● 講演会&「大学生が考える未来の木育 2023」発表会

2023年11月25日（土）に広島市南区民文化センターにて実施しました。

午前中の講演会では、各団体等における木育の取り組みなどについて、株式会社ハルキの鈴木正樹氏、公益財団法人オイスカの長野純子氏、東京学芸大 Explayground 木育研究所の前田彩世氏と阿部真弥氏にご講演頂きました。

午後の「大学生が考える未来の木育 2023」発表会では、岐阜大学、第一工科大学、大分大学、東京学芸大 Explayground 木育研究所、横浜国立大学、愛知教育大学、上越教育大学の計8グループの学生さんに今までの成果を発表して頂きました。「大学生が考える未来の木育」は、木育を自分たちが実践するとしたらこんな授業・イベントなどが出来たらいいなあ、こんな教材があったらいいなあ、木育を通してこんな社会・まちになればいいなあ、などについて、既存の枠にとらわれない新たな視点で自由に考えて提案してほしい、自由な発想で木育の未来を考え、楽しく夢を語って欲しい、などを目的に昨年度より開催しています。



1日を通して、学生、講師、アカデミー受講者を含む実践者が語り合う場面が多く見られました。今回の経験が広島県での木育の更なる進展や協働に繋がればいいなあと考えています。

(文責：木育普及委員会 副代表 木村 彰孝)